

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年5月29日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 34
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～残念なお知らせ～

5月25日（日）の運動会では、子供たち一人一人が輝く一人一人が主役の運動会をご覧いただけたかと思います。この日までのおよそ3週間、一生懸命に練習を繰り返し、この日を迎えた子供たち。当日は子供たち一人一人とても良くがんばり、自分たちの活躍をご家庭や地域の方々にお見せすることができ、とても誇らしかったのではないかと思います。

しかしながら、とても残念なことが一つだけあります。翌々日、敷地内周辺、特に正門付近の掃除をしていると、「たばこの吸い殻が30以上」植え込みの中や正門前歩道などに落ちておりました。普段から目を向け掃除をしているので、これは運動会後のごみであることが分かります。





子供たちがあれだけ一生懸命に練習を積み重ねて運動会を成功させたにもかかわらず、周辺にたばこのごみが落ちていたことはとても残念でなりません。

今後はこのようなことのないように、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

～残念なお知らせ その2～

普段から子供たちには、自分たちのごみは自分たちで持ち帰ることを話していますが、地域の公園のごみのポイ捨ては無くならず、公園の様子を見に行っても、たくさんのごみが散乱しているところをよく見かけます。今日も、地域の方から「**京泊公園のごみのポイ捨てがひどい**」「**学校で指導してほしい**」という連絡がありました。

子供たちへは引き続き指導を続けてまいります。ご家庭でも、子供たちが買ったお菓子や飲み物のごみはしっかりと持ち帰っているか確認をしていただくなど、持ち帰りのご指導をよろしくお願いいたします。

今回運動会後のたばこのごみの話をしました。以前もお伝えしたことがあります、時々運動場にもたばこの吸い殻が落ちていることがあります。運動場は、子供たちが学ぶ大切な場なので、今後もしっかりと環境を整えていきたいと思えます。

今回はお伝えしにくい、あまり気持ちの良くないことをお伝えいたしました。今後も学校・家庭・地域ともに協力しながら子供たちの健やかなる成長を見守りたいと考えております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。